

# 地理の学習に関して(攻略法)

☆大前提

Q そもそも地理とはどのような科目か??

A 基礎的情報を駆使して問題を解決していく科目

☆歴史との違い

- ・歴史…数ある知識の中から必要な情報を探し出す
- ・地理…最小限の知識をフル活用して答えを導き出す

**POINT** 地理における基礎的情報(最小限の知識)とは気候である!

☆地理は大まかに3つの分野で構成されている

- ①気候(地形を含む)
- ②文化 — 歴史と密接な関わりあり
- ③産業 — 公民と密接な関わりあり

**POINT** 文化も産業もルーツはその地域の気候(地形含む)にあり!  
(例) なぜ日本は米の自給率が高いのか? → 温暖湿潤気候だから

★地理において気候を学ぶ=気候要素と気候因子を極める

- 気候要素…気候を決める判断材料(大気の状態)
  - ※風/降水量/気温
- 気候因子…その地域の気候を決める判断基準(地域性)
  - ※海流/地形/緯度/高度

(例) シンガポールの気候…赤道上(気候因子)にあり、一年中暖かい(気候要素)

**POINT** 気候要素と気候因子の仕組み理解して覚えればほとんどの問題に応用が可能

《 しっかりと仕組みを理解して覚えるべき項目 》

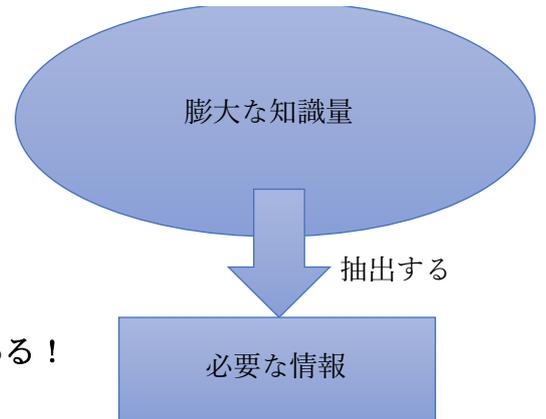
○海流 → なぜ暖流と寒流がその場所で流れているのか?

○地形(プレート・造山帯を含む) → なぜその地形が形成されるのか?

○大気循環図 → 空気が流れる仕組みを理解しているか?

○ケッペンの気候区分 → なぜその地域がそのような気候となっているのか?

【歴史の問題の解き方】



【地理の問題の解き方】

